

相良須々木海岸の津波対策事業について(地頭方区)

令和6年9月発行

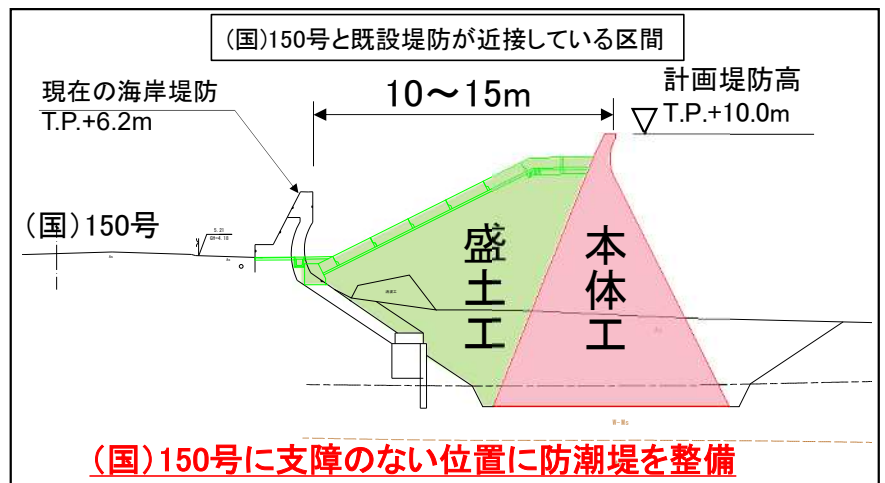
【概要】

相良須々木海岸は地頭方漁港海岸と相良港海岸の間に位置する延長約4.1kmの海岸です。相良須々木海岸において、東日本大震災後に策定された「第4次地震被害想定」に基づき、T.P.+10m(標高10m)の防潮堤の整備を実施しています。県では、防潮堤の早期完成を目指し、工事を推進しています。

【全体平面図】

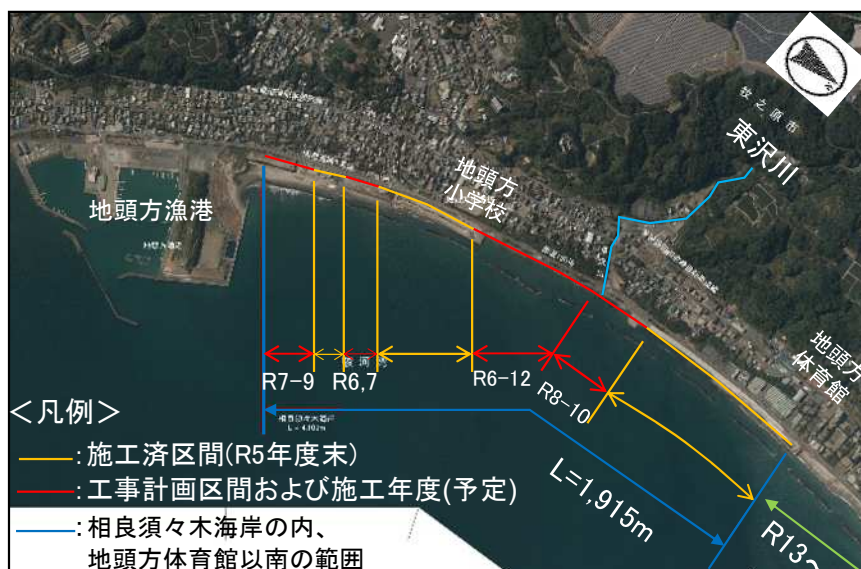


【標準横断面図】



【事業の進捗状況及び今後の工事計画】

各年度の整備実績



整備年度	整備延長	
	本体工	盛土工
H28	57.7m	0m
H29	134.7m	0m
H30	96.2m	0m
R1	48.1m	0m
R2	153.9m	0m
R3	276.4m	335.5m
R4	125.1m	177.2m
R5	105.8m	0m
R6	134.7m (予定)	0m (予定)
合計	1132.6m (27.6%)	512.7m
年平均 (H27~R6)	113m/年	51m/年

★地頭方体育館以南の範囲(L=1,915m)については、令和12年度までの整備完了を目指しています。